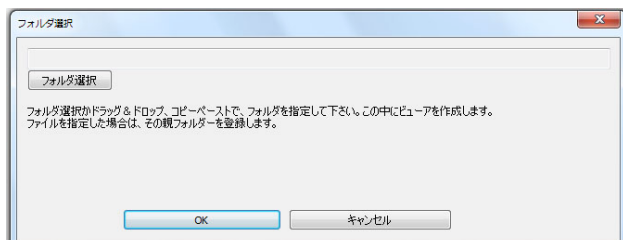
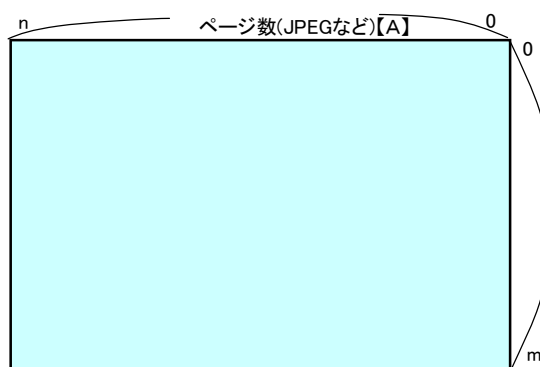


こちら側でだけ、JPEGファイルをPDFに変換する事ができます。
・「フォルダを指定して作成する」を選択すると、以下の画面が出ます。



に、ComicViewerMakeMaster.exeのショートカットを作成して、入れます。これで、ファイルを送るで起動できるようになります。

序章 ページ登録と音声などのコンテンツの配置



登録画面では、図のAの部分と、図のBの部分に分けて登録を行います。

JPWファイルは、このソフトだけで使用できる、JPEGアニメーションファイルです。
付属のJPEGアニメーションコンストラクションセットで作成する事ができます。

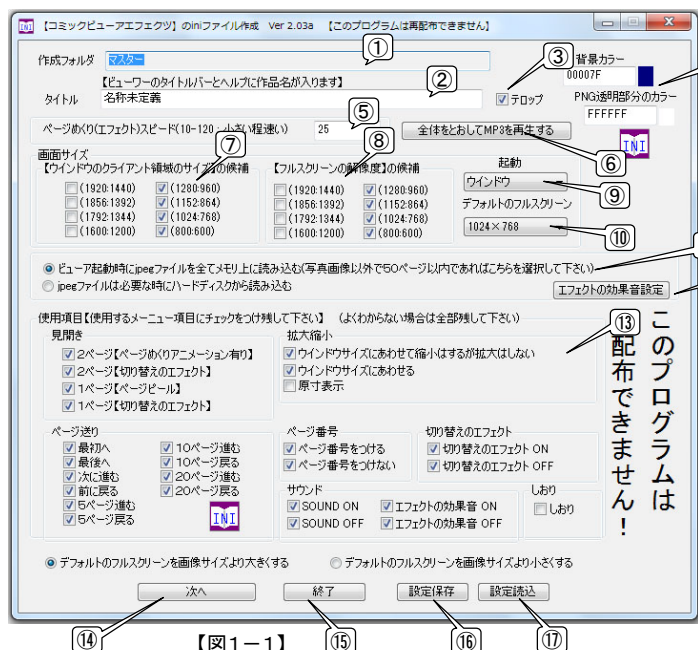
・ComicViewerMakeMaster.exeを起動すると、次のような画面が出てきます。
「マスターにファイルをコピーして作成する」は、マスターというフォルダの中に、日付でフォルダを新規作成して、その中に、コミックビューアと必要なファイルをコピーして作成します。Ver3.01から、iniファイルは、ComicViewer.exeの中に入るようになりました。ComicViewer.exeの中に入れる指定のコンテンツも、ComicViewer.exeの中に入ります。

ここに、フォルダまたは、その中のファイルをドラッグ&ドロップして、フォルダを指定して下さい。ComicViewerMakeMaster.exeのショートカットを作成して、送るに登録しておく、ファイルを送っても起動できます。Iniファイルや、ComicViewer.exeの中に入れる指定のコンテンツも、ComicViewer.exeの中に入ります。ファイルはコピーしないで、フォルダの中のファイルをそのまま使います。PDFファイルは作成できません。

「送る」への登録の仕方(Windows7の場合)
「Windows ログキー」+「R」を押して、ファイル名を指定して実行を起動します。「shell:sendto」と入力して実行し、開いたフォルダ

1章 ビューワの設定とjpegファイルの登録

1-1 コミックビューアのメニューなど設定画面



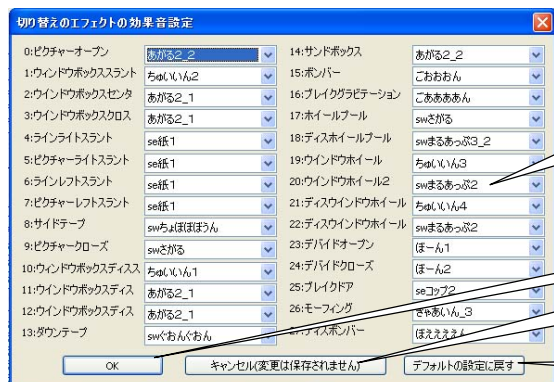
- ①【作成フォルダ】
マスターに作成する場合は、マスター指定フォルダに作成する場合は、指定フォルダが表示されます
- ②【タイトル】
まず最初に、作品名を入力します。ビューアのタイトルバーとヘルプに表示されます。
- ③【テロップ】
タイトルバーでタイトルを左右に移動させる場合は、チェックします。
- ④【背景カラー】【PNGの透明部分のカラー】
カラーを入力します。16進数6ケタです。
- ⑤【ページめくり(エフェクト)スピード】
ページめくりアニメーションや、エフェクトのスピードを入力します。デフォルトは25です。
- ⑥【全体をとおしてMP3を再生する】
全体をとおしてMP3を再生したい場合は、ここを押して、MP3を登録して下さい。

【図1-1】

- ⑦【画面サイズ:ウインドウのクライアント領域のサイズ】
ウインドウモードの時の、画面サイズの候補を選択して下さい
現在のデスクトップに入りきる一番大きなウインドウでウインドウモードが表示されます。
- ⑧【画面サイズ:フルスクリーンの解像度】
フルスクリーンの時の、画面サイズを選択して下さい
画面解像度は、ビデオカードに依存されるのですが、選択されている解像度がシステムで切り替え可能であれば、その解像度で表示します。

・800×600モードの時の画像サイズ(jpeg)は、2画面の時、399×600、1画面の時800×600で、枠いっぱい等に等倍で表示します。
・1024×768モードの時の画像サイズ(jpeg)は、2画面の時、511×768、1画面の時1024×768で、枠いっぱい等に等倍で表示します。
ですので、次で説明する「ウインドウサイズにあわせて縮小はするが拡大はしない」だと、一番長い辺をこの中の最大サイズにすると、きれいに見えると思います。その他サイズの時、2画面(横サイズ÷2-1、縦サイズ)、1画面(横サイズ、縦サイズ)

- ⑨【起動】
起動時に、ウインドウモードか、フルスクリーンかを指定します。
- ⑩【デフォルトのフルスクリーン】
最初にフルスクリーンに切り替える時の解像度を指定します。【F5】【Alt+Enter】で切り替える時は最初この解像度が選択されます。
- ⑪【ビューア起動時にjpegファイルを全てメモリ上に読み込む】【jpegファイルは必要な時にハードディスクから読み込む】
目安として、全部の画像サイズが、200MB以内(写真画像以外(イラスト)で50枚以内ならそんなにメモリを消費しません)なら、全てメモリ上に読み込むを、それより大きい場合は、必要な時にハードディスクから読み込むを選択するとよいと思います。
- ⑫【エフェクトの効果音設定】
画像切り替えのエフェクトの効果音を変更する事ができます。



ここで、左の画面切り替えのエフェクトの効果音を選択して設定します。

OKで変更内容が決定されます。

キャンセルで変更内容を放棄し、元の画面に戻ります

デフォルトの状態に戻します

⑬ビューアのメニュー項目の選択

ビューアのメニュー項目のうち、残すものをチェックをつけて残しておいて下さい。

- ・見開き
 - ・ビューアのメニュー項目《2ページ【ページめくりアニメーション有り】》が選択できるようにします。見開き2ページ、ページめくりアニメーション有り1
 - ・ビューアのメニュー項目《2ページ【ページめくりアニメーションなし】》が選択できるようにします。見開き2ページ、ページめくりアニメーションなし1
 - ・ビューアのメニュー項目《1ページ【ページめくりアニメーションなし】》が選択できるようにします。見開き1ページ、ページめくりアニメーションなし1
- ・拡大縮小
 - ・ビューアのメニュー項目《ウインドウサイズにあわせて縮小はするが拡大はしない》が選択できるようにします。
見開き2ページ、1ページの場合に画面いっぱいに表示されるよう縮小しますが、拡大はしません。
 - ・ビューアのメニュー項目《ウインドウサイズにあわせる》が選択できるようにします。
見開き2ページ、1ページの場合に画面いっぱいに表示されるよう縮小、拡大をします。
 - ・ビューアのメニュー項目《原寸表示》が選択できるようにします。
見開き2ページ、1ページの場合に原寸表示をし、はみ出した部分はスクロールバーがつきます。
- ・ページ送り
 - ・ビューアのメニュー項目《最初へ》《最後へ》《次に進む》《前へ戻る》《5ページ進む》《5ページ戻る》《10ページ進む》《10ページ戻る》《20ページ進む》《20ページ戻る》が選択できるようにします。
- ・ページ番号
 - ・ビューアのメニュー項目《ページ番号をつける》《ページ番号をつけない》が選択できるようにします。
- ・切り替えのエフェクト
 - ・ビューアのメニュー項目《EFFECT ON》《EFFECT OFF》が選択できるようにします。
- ・サウンド
 - ・ビューアのメニュー項目《SOUND ON》《SOUND OFF》が選択できるようにします。
《エフェクトの効果音 ON》《エフェクトの効果音 OFF》も選択できるようにします。
- ・しおり
 - ・ビューアでしおりを保存、読み込みできるようにする場合は、これをチェックします。

⑭【次へ】

1-2へ行きます。

⑮【終了】

終了します。

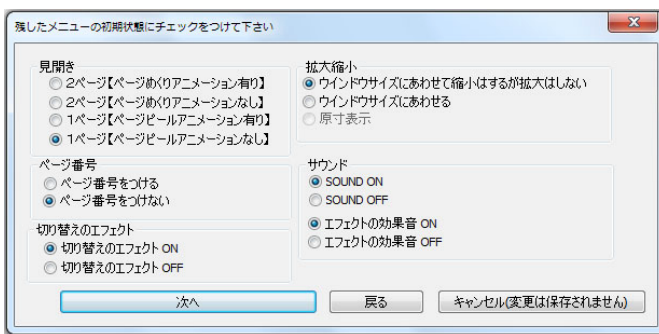
⑯【設定保存】

現在の編集内容を保存します。

⑰【設定読込】

設定ファイルを読み込み、現在の設定にします。

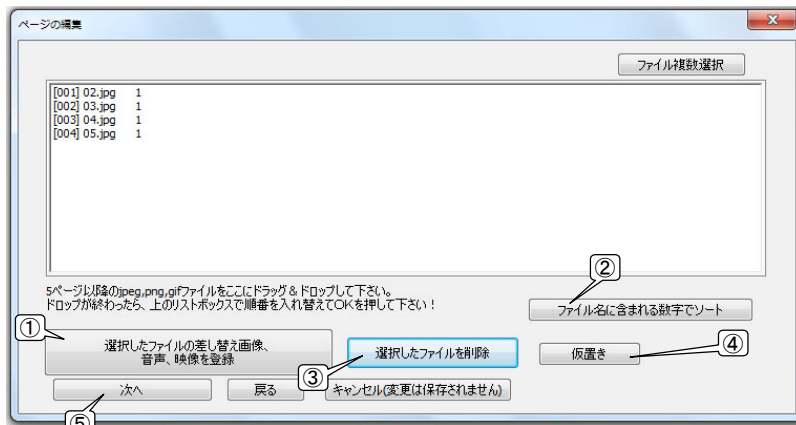
1-2 メニューのデフォルト設定



【図1-2】

- ・次へを押すと、この画面が出ますから、先程残したメニュー項目の初期状態(デフォルト)を選択して下さい。

1-3 ページ毎のJPEGファイル登録(序章の図のAの部分)



【図1-3】

・次へを押すとこの画面が出ます。(序章の図のAの部分)

ここで、JPEGファイルをドラッグ＆ドロップして下さい。(複数可) ドロップすると右図のようになります。
ファイル名の右横の数字は、差し替えアニメーションや音声を使用する場合に使用します。
リストボックス上のファイル名をリストボックス上でドラッグ＆ドロップする事で、並べ替えが出来ます。
注：JPEG,PNG,GIFファイルしか登録できません。

① 【選択したファイルの差し替え画像、音声、映像を登録】(序章の図のBの部分)

図1-1の③【ページ差し替えアニメーション有り】にチェックをつけた場合、このボタンが選択可能になります。
ページ差し替えアニメーションや音声、映像を登録する場合は、リストボックスのそのファイル(ページ)を選択して、このボタンを押して下さい。
詳細は後で説明します。

② 【ファイル名に含まれる数字でソート】

ファイル名に数字が含まれていたら、その数字でソートします。数字が不安定な場合は、リストボックス上でドラッグ＆ドロップして下さい。

③ 【選択したファイルを削除】

リストボックス上のファイルを選択して、このボタンを押すと、そのファイルの登録を削除します(実体には影響ありません)

④ 【仮置き】

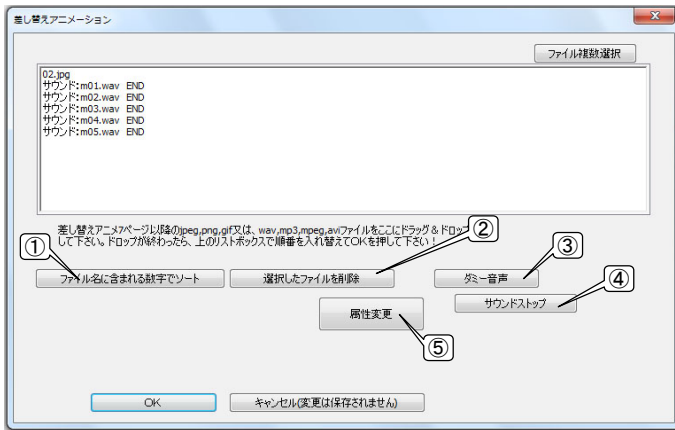
図1-1の③【ページ差し替えアニメーション有り】にチェックをつけた場合、このボタンが選択可能になります。
ページ差し替えアニメーションや音声、映像を登録する場合は、このページでjpegファイルを登録しないで、直接③の
【選択したファイルの差し替えアニメを作成】をしたい場合があります。この場合、この仮置きページを登録します。

⑤ 【次へ】

1-4【切り替えのエフェクト、目次設定画面】へ移動します。

1-4 ページ差し替え画像設定と音声、動画ファイルの設定（序章の図のBの部分）

ファイルを選択して、図1-3の①【選択したファイルの差し替え画像、音声、映像を登録】を押すと、次の画面が出ます。



【図1-4】

ここで、音声ファイルや動画が登録できます。音声ファイルや動画は、表示するjpegファイルの後ろに置いて下さい。複数置いた時は、コミックビューアではマウスの左クリックで次が再生されます。マンガのセリフなど短い音声ファイルは、WAVファイルで登録して下さい。

リストボックスにファイルをドラッグ＆ドロップして下さい。ドロップできるファイルは、jpeg,wav,mp3,avi,mpg,jpwです。登録したら、リストボックス上で、ドラッグ＆ドロップする事により、並べ替えができます。

- ①【ファイル名に含まれる数字でソート】
ファイル名に数字が含まれていたら、その数字でソートします。数字が不安定な場合は、リストボックス上でドラッグ＆ドロップして下さい。
- ②【選択したファイルを削除】
リストボックス上のファイルを選択して、このボタンを押すと、そのファイルの登録を削除します（実体には影響ありません）
- ③【ダミー音声】
男性の声など、音声の再生をしない場合に、コマの描画だけを行いたい場合に使います。
- ④【サウンドストップ】
演奏を中止します。
- ⑤【属性変更】
ドラッグ＆ドロップした時に、指定した属性をここで変更できます。

jpegファイルを登録すると、マウスの左クリックまたはスペースキーによる画像表示となります。

wav,mp3ファイルをドラッグ＆ドロップすると、Repeat(繰り返し演奏する)かEnd(1回だけで終了する)の選択ダイアログがでますので、どちらかを選択して登録して下さい。Wav,mp3の前には、jpeg.png.gifファイルが必要です。
wav,mp3ファイルの前に「サウンドストップ」は記述できません。wav,mp3再生時は、停止してから再生しますので「サウンドストップ」の記述は必要ありません。

同じように、動画ファイル(avi,mpeg,mpg)も登録できます。再生位置と大きさの入力ダイアログが出ますので、直後のjpegファイルの座標に再生する位置と大きさを入力して下さい。(jpwは画像の範囲内でしたら、どこでも表示できますが、avi,mpg,mpegはメニューに隠れる位置(Y座標20以内)には、再生できません！)

wav,jpwファイルは、ComicViewer.exeの中に入れる事と、ComicViewerで先読みする事ができます。Mp3,avi,mpg,mpegは、ComicViewer.exeの中に入れる事と、先読みはできません。

1-5 コンテンツ属性設定 ((WAV,JPW,MP3,AVI,MPEG)をドラッグ&ドロップ、コピー&ペースト、ファイル選択、属性変更した時)

1-4で、(WAV,JPW,MP3,AVI,MPEG)をドラッグ&ドロップ、コピー&ペースト、ファイル選択、属性変更(1-4-⑤)した時、音声ファイル(WAV, MP3)は、図1-5-1が、映像ファイル(JPW, AVI, MPEG)は、図1-5-2が表示されます。

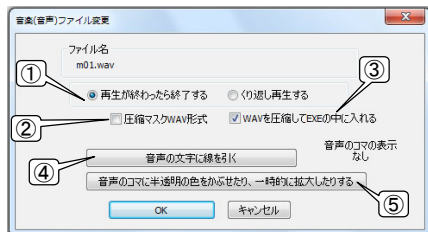


図1-5-1 WAV, MP3

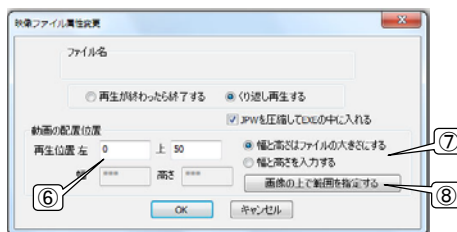


図1-5-2 JPW, AVI, MPEG

- ① 音声や映像の再生が終わったら、もう一度繰り返し(リピート)するかどうかを指定します。
- ② WAVファイルを圧縮ファイル(AWV)に変換するかどうかを指定します。(マスターに作成する時にしか指定できません)
- ③ WAVファイル、JPWファイルを、ComicViewer.exeの中に入れるかどうかを指定します(MP3,AVI,MPEGは指定できません)
- ④ 音声ファイルを登録する時に、対応するコマの文字に線を引くかを指定します。
- ⑤ 音声ファイルを登録する時に、対応するコマを指定して、一時的に拡大したり、枠線を表示したりするかどうかを指定します。
- ⑥ 動画ファイルを登録する時に、動画の再生範囲を指定します。
- ⑦ 動画の再生範囲を指定する時に、幅と高さを動画自体の幅と高さにするかどうかを指定します。
- ⑧ 動画の再生範囲を画像上で指定します。

1-6 画像上での線やコマや再生範囲指定

1-5-④、1-5-⑤、1-5-⑧のボタンを押すと、画像の上で、線やコマや再生範囲を指定する事ができます。

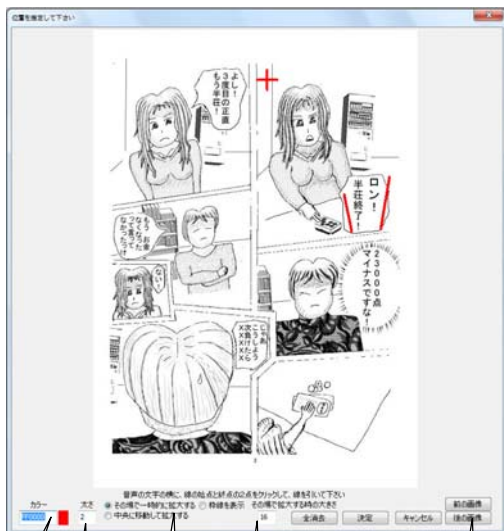


図1-6-1



図1-6-2

- ① 線や枠のカラーを指定します。
- ② 線や枠の太さを指定します。
- ③ 枠をどのように表示するかを指定します。
- ④ 枠をその場で拡大する時に、どれぐらい拡大するか指定します。
- ⑤ ページ内の画像が複数ある時に、前の画像、後ろの画像に切り替えます

線はマウスの左クリックで、2点を指定し、一つ線を引きいたら、また始めの点の指定に戻るので、全部引き終わったら決定を

押して下さい。

枠は、マウスの左クリックで、コマをなぞるように、線を引き、最初の点の近くになると、カーソルが変わるので、閉じるを決定し、そのコマの中の点(コマの中であれば、どこでもいい)を指定して下さい。



図1-6-3

同様に、JPW、AVI、MPEGファイルは、マウスの左クリックを2回して、範囲を決定して下さい。画像のもつ、幅と高さにしたい場合は決定を押した後、1-5-⑦を指定して下さい。

1-7【切り替えのエフェクト、目次設定画面】

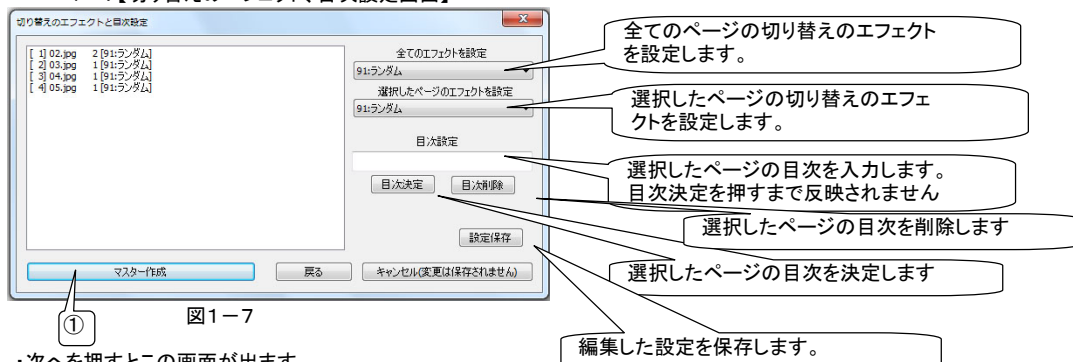


図1-7

・次へを押すとこの画面が出ます。
ここで、ページ毎の画面切り替えのエフェクトと、目次を設定します。

①【マスター作成】

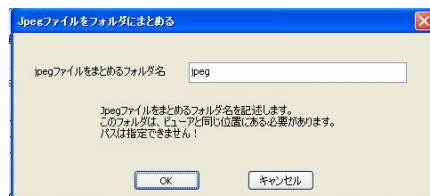
以上でよろしければ、このボタンを押してマスターを作成します



【図1-7-1】

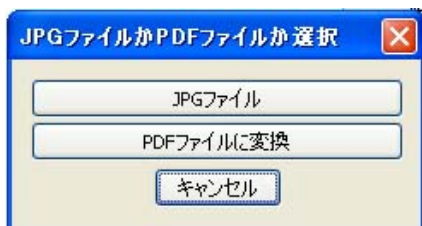
・はいを押すと【図1-6】へ、いいえを押すとビューアと同じ位置にjpegファイルを配置します。

・ボタンを押すとこのダイアログが表示されます。
jpegファイルをビューアと同じ位置、またはフォルダにまとめて配置します。



【図1-7-2】

・これでjpegファイルをまとめるフォルダ名を指定してOKを押すとその設定でマスターを作成します。
・音楽ファイル(mp3)ファイルがある場合は、同じようにフォルダ名を指定します。



【図1-7-3】

・jpegファイルのまま登録するか、pdfファイルに変換して登録するか選択します。

※マスター作成

これで、Masterフォルダの中の日付で作成されたフォルダの中に、右図のようなファイルができます。このフォルダの中身が、個人、商用問わず、再配布していいファイルです。ComicViewer.exeが、コミックビューアです。コミックビューアは、相対パスでjpegフォルダを見ているので、位置関係、ファイル名は、変えないで下さい。



ComicViewer.exe



コミックビューアの操作方法.txt
テキストドキュメント
1 KB

コミックビューアの操作方法是、コミックビューアの操作方法.txtをご覧ください。

Copyright 2012-2015 うたたね地和